

活動名:『作ってかざろう』

～まつぼっくりを使った  
クリスマスツリーを作ってみよう🎄～

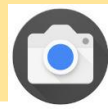
授業者:きらら学級 担当 年代 恵香

使用アプリ

スライド



カメラ



Jamboard



## 活動の目標

- ① 説明をよく聞こう。【3-1(1)人間関係の形成】
- ② 道具を正しく使おう。【5-5(5)身体の動き】

## ICT活用のねらい【個別最適な学び・協働的な学びの視点】

- ・見通しをもって活動に取り組めるように、スライドを使用する。【個】
- ・活動してきたことを、自分の言葉で言語かできるように、Jamboardの付せんを利用する。【個】
- ・お互いの作品のよさを見つけ合い、自信を付けさせるねらいから、Jamboardを活用する。【個・協】

## 学習展開

1. あいさつをする。
2. めあてを確認する。
3. 見通しをもちながら(スライド), クリスマツリーを作る。
  - ①手指消毒をする。
  - ②松ぼっくりに絵の具で色を塗る。
  - ③ペットボトルキャップにマスキングテープを巻く。
  - ④ペットボトルキャップに油粘土を詰める。
  - ⑤グルーガンまたは木工用ボンドで松ぼっくりを取り付ける。
  - ⑥松ぼっくりの隙間に、グルーガンや木工用ボンドを使って飾り(モール・ビーズ・スパンコール等)を付ける。
  - ⑦完成, 記念写真を撮る。
4. 作品の写真を撮る。
5. 交流と自己評価(Jamboard)をする。
6. めあてのふりかえりを行う。

## ICTの活用

- 3: 動画や写真を通して, 細部までお手本を見せ, 見通しをもたせる。

**作り方⑥**

松ぼっくりのすき間に, グルーガンや木工用ボンドを使って飾りを付ける。

松ぼっくりの**かさが折れないように注意!**

- ・必要以上の質問をしたり, 作品作りを最後まで取り組もうとする姿勢を身に付けさせたい。
- 5: 付箋を使い, 個人評価に加え, 他者評価も取り入れお互いのよさを見つけ合う活動をする。

名前: 年代 あやか

自分の感想	友達①
友達②	友達③

- ・活動が同じでも, 様々な作品が出来上がることを, 自分の作品に自信をもつことを身に付けさせたい。

## 授業者より(実践してみて)

- ・
- ・